

【 学 校 の 沿 革 】

年	月	日	記 事	年	月	日	記 事
22	4	1	呉市立横路中学校長浜分校創立	10	10	24	創立50周年記念文化祭（坂田明氏来校）
	4	21	呉市立横路中学校長浜分校として開校	11	11	10	呉市中学校視聴覚研究大会開催
23	4	1	呉市立長浜中学校創立	10.11	年度		文部省ボランティア体験推進地域指定
	4	6	呉市立長浜中学校 開校式・入学式挙行	11			呉市ボランティア活動研究協力校
24	1	20	第一次 新校舎竣工	12			呉市教育推進校 グラウンド全面改修
25	6	6	第二次 新校舎落成式（3教室）	13			小中連携教育モデル地域事業 掲揚台新設
26	1	10	第三次 校舎建設（4教室）に着手	14			コンピュータ40台新設
33	4	26	特別教室4教室（増築）落成式	9	9	29	ハンドボール県総体優勝
	6	20	自転車置き場新設	15	11	20	第47回広島県科学賞学校賞受賞
35	3	28	技術・家庭教室完成	16	3	10	校内LAN整備工事完工
38	8	9	台風9号により校舎被害	9	7		台風18号により床上浸水被害大
	12	7	台風被害の復旧工事に着手	20	4	1	平成20年度小中一貫教育研究指定
40	3	14	体育館完成				男子ソフトテニス県選・県総体団体優勝
45	8	15	台風9号による被害大	21	4	1	平成21年度小中一貫教育研究指定
50	8	17	台風により体育館・技術室等被害	23	4	25	平成23年度小中一貫教育研究指定
	10	25	体育館修理工事完了	24	4	1	呉市立広南中学校創立
53	1	29	同窓会結成大会	4	24		平成24年度小中一貫教育研究指定
	9	15	台風18号により堤防決壊被害大	4	26		一体型小中一貫教育校広南学園開校記念式典
54	9	30	鉄筋3階（西側）普通教室新築工事竣工	11	22		広南学園小中一貫教育研究会
	10		ハンドボール県総体優勝 （54年から56年まで3連覇達成）	26	3	9	マロンストーン設置（旧小坪小より移設）
56	3	20	鉄筋3階（東側）特別教室新築工事竣工	11	14		第58回県中学校理科教育研究大会呉大会開催
58	3	19	鉄筋3階（図書・視聴覚・製図）新築工事竣工	11	20		第58回県科学賞委員会賞受賞・全国入選2等
60	2	15	技術教室竣工	11	23		第13回未成年者飲酒防止キャンペーン学校賞
	2	22	さいかち二世植樹	12	7		創造ロボットコンテスト中四国大会出場
61	3	24	部室完成	27	3	1	広南探究型岩石園完成
H1	3	21	護岸工事（コンクリート道路）完工	4	1		広島県「学びの变革」パイロット校指定
2	1	8	ブロック塀上のフェンス設置完成	29	6	30	広南中学校区小中一貫教育研究会兼「学びの 变革」パイロット事業研究発表会
	7	25	冷水器 グラウンドに設置（同窓会）	2			広島県奨励賞、文部科学省表彰「キャリア教育」
3	3	22	体育館新築工事竣工	30	4	1	呉市グレートモデル校指定、サイカチ掲示板新設
	4	13	冷水器 体育館に設置（同窓会）	R1	12	5	ぼうさい甲子園で特別賞「はばタン賞」受賞
	4	20	体育館落成式挙行 同窓会に感謝状贈呈	R2	1	14	文部科学大臣優秀教職員表彰（学校）
	9	27	台風19号広島に接近被害大	2	2		第3回NITS大賞「大賞」受賞
4	2	27	更衣室新築 体育倉庫改修工事完了	7			広南防災モニュメント「誓いの碑」設置
7	7	21	ハンドボール県選手権大会優勝	2	22		第25回防災まちづくり大賞受賞（日本防火・防災協会）
9.10	年度		呉市生徒指導研究協力校指定	R3	3	11	校門に「津波浸水位表示板」設置
9	5	13	生徒会ノーチャイム運動	R4	11	24	第66回広島県科学賞 学校賞

【 校 舎 配 置 図 】 令和6年度

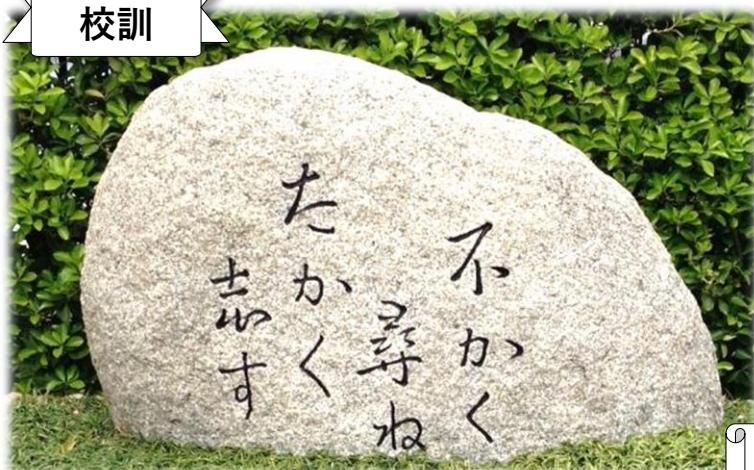
金工室	更衣室	生徒会室	クローバー2	3・A	倉庫	WC	下足場	職員室	校舎	校長室	ポンプ	WC	保健室	主事室	準備室	図書室	倉庫	駐車場
									校舎									⇒広南小 (備蓄)
準備室	1F																	体
木工室	2F	クローバー1	英語室	2・A	階	WC		第1理科室	準備室	第2理科室	階	WC	準備室	美術室	準備室	クリエイティブルーム	階	育
倉庫																		館
																		自
	3F	倉庫	3階多目的室	1・A	階	WC		被服室	準備室	調理室	階	WC	準備室	音楽室	備蓄室	柔道場	階	転
																		車
																		置
																		場

(地域の避難場所：体育館，垂直避難場所：3階，備蓄室・体育館：非常食と毛布)



令和6年度 学校要覧

校訓



7.9 広南防災の日「誓いの碑」 R2.3 設



探究のシンボル「マロンストーン」 H26.3 設置



学びのシンボル「宇都宮黙



同窓会のシンボル「さいかちの

呉市立広南中学校

所在地 〒737-0136 呉市広長浜四丁目1番9号
電話 (0823)71-7920 FAX (0823)74-3502
URL www.kure-city.jp/~hirmc/
E-mail hirmc@kure-city.ed.jp

【学校教育目標】 「未来を創る」

～ 誇りを持って故里を語り、受け継ぎ、発展を担う志と力を育てる教育の創造 ～

【ミッション】 「夢と志を持ち、社会に貢献する人材を育成する」

【ビジョン】

- 深い学びの精神と感謝の気持ち、社会貢献への気概を持つ児童生徒を育て、地域から信頼される学校
- 地域文化の拠点として地域の活性化に貢献する学校

【育成を目指す7つの資質・能力】

【研究主題】

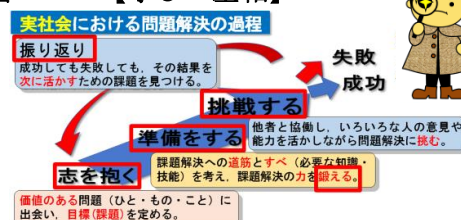
「 Society5.0 を生きる資質・能力の育成 」

～ 主体的に考え、議論し、自己の生き方を考える道徳科の授業づくりを通して ～

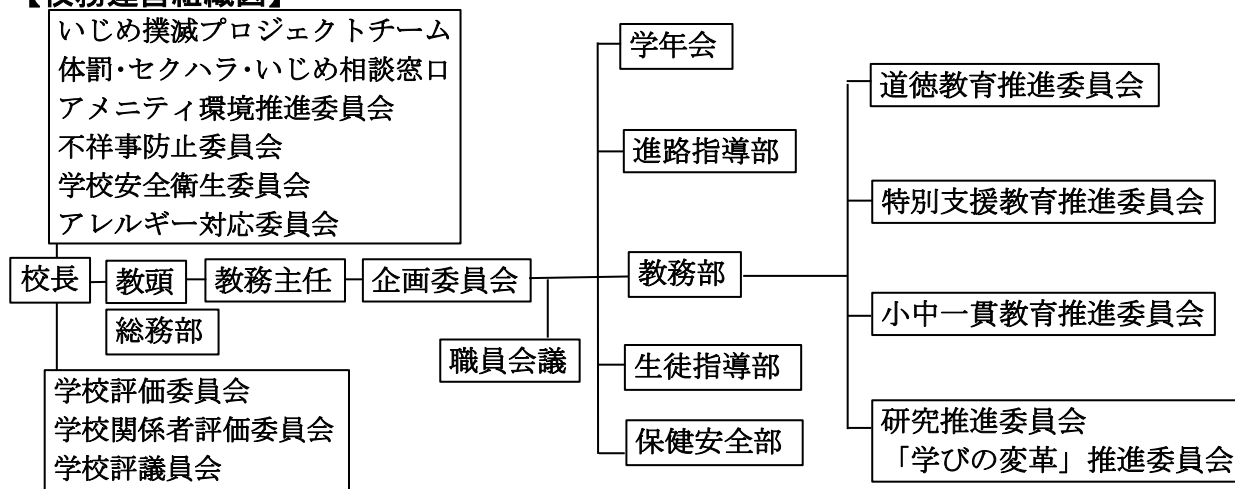
【中期経営目標及び短期経営目標】

- 9年間を通して、確かな学力を育成する
 - ・ 子供の問いを生かした「考える授業づくり」を推進させた授業改善
 - ・ 妥当性、信頼性を高めていく評価改善
- 礼節と挑戦心を身に付け、健やかでたくましい心と体を育成する
 - ・ 生徒の相互指導能力の向上による学校の伝統文化の継承・発展
 - ・ 体力の向上
 - ・ 不登校・低学力等の課題への組織的な対応能力の向上
- 自己有用感を高め、活力を生み出す学校をつくる
 - ・ 地域に感謝・貢献し、地域の人材を活用しながら地域と協働できる場の充実
 - ・ 生徒の「自分の命は自分で守る」力の育成
- 働き方改革を推進する
 - ・ 長時間勤務の縮減に向けた業務改善

【学びの基軸】



【校務運営組織図】



【学級編成及び生徒数】（令和5年5月1日現在）【教職員数】

学年	学級数	男子	女子	合計
1年	1	11	10	21
2年	1	10	7	17
3年	1	16	6	22
クローバー1	1	1	1	2
クローバー2	1		1	1
合計	5	38	25	63

職名	男	女	職名	男	女
校長	1		非常勤講師		1
教頭	1		A L T	1	
教諭	6	6	学校主事	1	
養護教諭		1	スクールカウンセラー		1
事務主事		1	学校司書		1

【学校医・学校薬剤師】

内科	碓井芳樹
歯科	佐伯正治
眼科	央道健介
耳鼻科	渡部直樹
薬剤師	松浦誠子

【学校評議員・学校関係者評価委員】

学校評議員	山根 一夫	大洲 誠史	上東 剛慈
	山口 秀彦	釜山 郁美	
学校関係者評価委員	山田 幸治	濱田 篤	



【教職員一覧】

職 名	氏 名	教科	担 任 等	主 任 等	部 活 動 担 当
校 長	坪 浦 敏 美				
教 頭	泉 谷 正 則				
事 務 主 事	石 坪 美 月		総務部	学校会計・PTA会計	
教 諭	浜 満 理 恵	国語	2 学年	教務主任・生徒会	文化活動部
教 諭	木 須 悠 文	社会	3 学年		男子バレーボール部
教 諭	山 田 稔 大	数学	3 年担任	生徒指導主事	女子ソフトテニス部
教 諭	渡 部 雄 也	理科	2 学年		女子ソフトテニス部
教 諭	堀 田 侑 希	音楽	2 年担任	生徒会	文化活動部
教 諭	山 本 葵	保体	1 学年	体力向上 Co	女子ソフトテニス部
教 諭	佐 々 木 裕 介	技術	3 学年	進路指導主事	文化活動部
教 諭	河 本 裕 子	家庭			
教 諭	西 本 樹 里	英語	1 年担任	小中一貫 Co	文化活動部
教 諭	佐 伯 育 伸	特支	クローバー1 担任	研究主任	男子バレーボール部
教 諭	先 森 礼	特支	クローバー2 担任	特別支援教育 Co	男子バレーボール部
教 諭	金 本 康 司			初任者指導	
養 護 教 諭	後 藤 里 佳		1 学年	保健主事	
学 校 主 事	永 野 重 樹				
学 校 司 書	的 場 真由美				
非 常 勤 講 師	蔵 本 ひろ子	美術			
A L T	Joshua Crum	英語			
S C	岡 崎 彩				



【呉市立広南小・中学校 校歌】

作詞 岩 本 史 郎

作曲 三 田 守 夫

- | | | |
|--|---|--|
| <p>一 あかつきの鐘は高鳴り
学舎にいま朝日かがやく
いざわれらともに学ばん
真理の道</p> | <p>二 螺が峯のみどり萌えたち
さいかちにいま香りただよう
いざわれらともに歩まん
ともがきの道</p> | <p>三 人の世の歴史はとおく
若き身にいま血潮高鳴る
いざわれらともにになわん
弥栄の郷土</p> |
|--|---|--|



【 広 南 地 区 の 沿 革 史 】

- 1 上古の時代……広の南側にそびえる螺山は、広湾が深く湾入していた時代には湾口を擁した一つの半島であった。この山の南麓にある半月形の港は、古来安芸の長浜と称して中国地方に知られた要港であった。
- 2 江戸時代……「長浜」は、広村大新開が一面海であった頃は、交通が大変不便で、ただ船の便があったにすぎない。元禄年間、長浜の戸数は、36戸で多くは広村の東南山地に点在していたらしい。文化8年、津久茂新開が築造され、広村との交通の便がよくなった。引き続き波止場を築いて海陸の連結を図り、漁業・商業・工業等が発達し、一大集落を形成して広村の中核地となる。
- 3 明治時代……長浜は廃藩後も発展し、単に広村の中核であるばかりでなく、遠く黒瀬方面との連絡を保って肥料や日用品を供給する。明治16年頃には、尼崎汽船が寄港するなど繁栄をきわめる。
- 4 大正・昭和時代……大正6年、集落西北の一部が海軍用地として買収される。大正11年、津久茂と長浜に広海軍工廠が創設され活況を呈す。昭和10年には広村に鉄道が開通し、長浜港まで電車も開通した。そして昭和16年に、呉市と合併するなど非常に繁栄した。昭和20年8月15日の終戦とともに、軍の施設は米軍に接收され、付近の道路に「日本人の通行は禁ず」の標札が立つなどしてそれまでの繁栄を終えた。